

脊椎・脊髄障害の症状（Ⅲ）

自律神経症状です。特に重要なのが神経因性膀胱です。おしっこが出にくい。男性の場合には、前立腺肥大がありますので、それとの鑑別が重要なのですが、残尿感とか失禁などが脊髄の主な症状の1つですね。

脊髄障害されたときに起きる可能性のある自律神経症状

1. 排尿障害（神経因性膀胱）
2. 排便障害
3. 勃起障害
4. 発汗障害
5. 血圧の低下（起立異性血圧）

